

速度取締指針

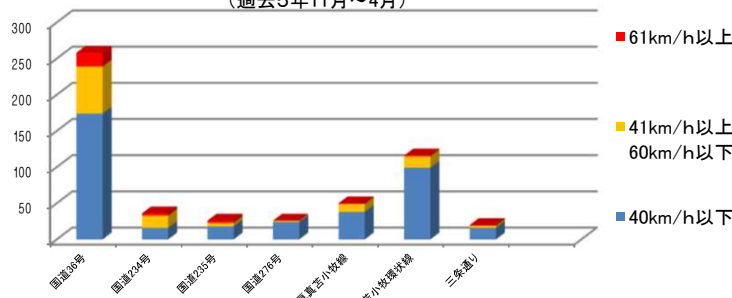
苫小牧警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道36号	6時～20時	全域	法定速度(60km/h) 一部指定速度(50km/h)
道道苫小牧環状線	6時～20時	全域	指定速度(50km/h) 一部法定速度(60km/h)

※ 重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

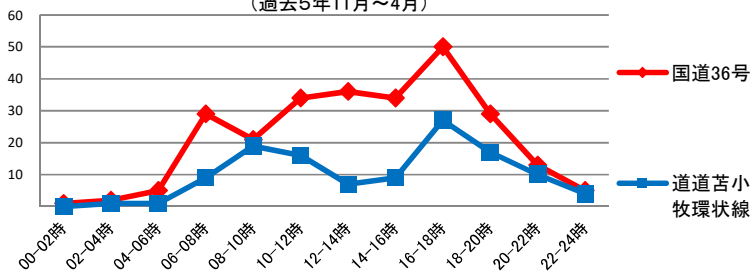
苫小牧警察署管内の交通事故実態等

路線別・事故直前の速度別の人身事故発生状況
(過去5年11月～4月)



過去5年11月～4月の人身事故発生状況を路線別に比較すると、国道36号が最も多く、次いで道道苫小牧環状線となっています。事故直前の速度別に見ると国道36号が他に比べ高速の事故の発生が多くなっています。総件数は少ないですが、国道234号の速度超過の事故の割合が多くなっています。

国道36号・道道苫小牧環状線時間帯別人身事故発生状況
(過去5年11月～4月)



過去5年11月～4月の国道36号における時間帯別人身事故発生件数を見ると16時～18時の時間帯に発生が多くなっています。道道苫小牧環状線は8時～10時16時～18時の時間帯に発生が多くなっています。

道路交通環境

- ◆ 当署管内の道路実延長距離は、国道179.3km(5.8%)、道道376.5km(12.2%)、市町道2,537.8km(82.0%)で、国道の中では36号が最も距離が長く60.9kmです。※()内は道路別の構成率
- ◆ 国道36号は苫小牧を中心に札幌や室蘭を結ぶ道内でも主要な国道であり、沿線に苫小牧港や新千歳空港が所在するなど、生活や観光及び物流の要であることから、昼夜を問わず大型貨物車を含む車両の交通量が多くなっています。
- ◆ 道道苫小牧環状線は苫小牧市内を横断する国道36号と平行に走る路線であり、朝夕の通勤時間帯における交通量が特に多い傾向にあります。

取締要望 ～ 飲酒運転、無免許運転及び速度超過などの取締り要望が寄せられています。

～令和7年5月から令和7年10月の交通事故発生状況～

- 苫小牧警察署管内での死亡事故は1件発生しております。(前年比－2名)
- 人身事故は10月末時点で184件(前年比－18件)発生、うち国道36号では37件、道道苫小牧環状線では27件発生しています。

その他の交通指導取締りの要点

市街地における交差点違反及び深夜の飲食店街を中心とした飲酒運転取締りを強化します。

令和7年5月から令和7年10月までの速度取締りの重点と取締結果

路線	時間帯	地域	規制速度	取締回数
国道36号	6時～20時	全域	法定速度(60km/h) 一部指定速度(50km/h)	41
道道苫小牧環状線	6時～20時	全域	指定速度(50km/h) 一部法定速度(60km/h)	9